



八地申
第24号

『変革2021』の理念である「『ヒト』を起点とした信頼と豊かさの創造」に逆行した障がい者への合理的配慮を欠いた差別・ハラスメントの是正を求める緊急申し入れ

的を射ない会社の公式回答や埒が明かない交渉経過に

怒りの声が多数寄せられる



ヒトをヒトとして見ていないから、こんな回答しか言えないんでしょう。

こんな会社に未来は無い、(泣)!

なぜ本人が聞こえないと言っているのに現場長ができると判断できるのか謎過ぎます。誰がどう見てもパワハラ。

のりくりと逃がしてはいけないと思います。当事者の心労なども含めて複雑ですが、今の会社は団体交渉も組合も蔑ろにしまえる状態なので逃がさないためには一緒に闘う勇気が必要だと思います。



弱者が集まって弱者の声をあげるのが労働組合。本人の相談が無いのは風通しの悪さの象徴。当事者である現場長を守る選択肢は、今の時代完全にズレてますね。これでは当該駅の過半数代表者と管理者も同罪。

ハラスメントは誰が決めるのか？ コンプライアンス勉強会は弱者の社員が仕切って管理者を教育した方がタメになるんじゃないんですかね。

※内容を一部割愛していますが、全て本音ですので念のため。

止まぬ労働者の怒りの声に会社は向き合い、
事実関係を明らかにせよ！